

より高度な整形外科医療を志すために

たかおか 整志会

TAKAOKA SEISHIKAI

| 広 | 報 | 誌 |

2025
秋号
No.75

CONTENTS もくじ

- 2 巻頭言 金粕副院長
- 3 変形性足関節症の治療について
瀬川先生
- 4 創設40周年記念祝賀会
- 5 創設40周年 記念講演
- 6 2025年外来満足度調査結果について
- 7 医師からのワンポイント講座
神谷先生
- 8 手術用顕微鏡の増設
社会に学ぶ「14歳の挑戦」
- 9 消防訓練
七夕飾り
- 10 第36回万葉集全20巻朗唱の会
健康講座開催のお知らせ
- 11 勤続20年・10年表彰

高岡整志会病院 基本理念

- 1.市民の健康・医療・福祉の向上を目指し、明るい豊かな生活の実現に貢献します。
- 2.職員が生き生きとして豊かにその使命を発揮する場を作り、患者さんが迅速に社会復帰できるように努めます。
- 3.整形外科専門病院として、すべての患者さんの尊厳と権利を尊重し、最先端の技術で患者さん中心の治療を実践します。



日本医療機能評価機構認定病院

航空自衛隊のブルーインパルス
8月2日に「ひみまつり」のイベントの1つとして、能登半島地震からの復旧・復興を祈願した「ブルーインパルス」の飛行が実施されました。「ブルーインパルス」の機体6機は、上空で何度も旋回しながら直線やカーブなどさまざまな隊形の飛行を見せ、集まった大勢の人を魅了しました。

撮影者：田中 利弘 整形外科部長

巻 | 頭 | 言

The greeting of the beginning of a book

厳しい社会情勢の中で 望ましい医療人としての姿とは

副院長 金粕 浩一



昨今医療崩壊や人間不信が社会のキーワードとなっています。

医療現場では、診療報酬額が物価高による負の影響を支えきれず、収入減・支出増による経営の圧迫化や医療従事者数減少(他の分野へ移動)による各職員の負担増加があります。

新型コロナウイルス感染症の蔓延期に、公立・公的病院に患者数制限と手術数制限の施策が行われたため、収入減少分を補填するため大量の補助金が支給されました。公的病院では病棟ががらがらで外科医は手術がないのに収入が確保され、数年間で補助金に依存する体質となりましたが、新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したとたんに補助金がなくなり、公立・公的病院では大幅な赤字となっています。

当院は70床と小さめの整形外科専門病院ですが、公的補助金などの支援がない中で、新型コロナウイルス感染症の蔓延期においても徹底した感染予防対策をとりつつ、手術件数は平年並みか逆に多い月もあり、収入は減少しませんでした。

感染症蔓延の初期には、職員の多くが他の病院と同様に当院も収入減となり、自らの家族の生活に影響を及ぼすものと暗い表情でしたが、その当時の川岸院長(現在の理事長)は『180名の職員とその家族の生活は病院が守ります。皆さんが不安に思うこの時期だからこそ給与を2%上げます。』と力強く職員に宣言し実施しました。給与増は毎年継続しています。

暗かった職員の表情も明るくなり、更に患者さんに暖かい医療と看護を提供しようとした態度が患者さんの満足度調査において満足度96%を得て、70床での手術件数は毎年1500件程を維持しています。

川岸理事長の理念として「痛みを有した人に対して迅速に入院治療や手術を行い、平穏な日常生活や社会的活動に早く復帰してもらう」ことを職員全員が理解し実践しており、患者さんからのご意見箱の内に『ありがとうございました。この病院を人に勧めます』との言葉が多いと感じています。

現在の社会はいきすぎた個人主義の影響で、人間関係がギスギスし、気づかないところで相手を傷つけている可能性があります。私自身は『ありがとう。おかげさまで。おたがいさまです。ごめんなさい。』の4つの言葉を周囲の人に伝え、和やかな雰囲気が広まるのを期待しています。

変形性足関節症の治療について

関節外科部長 瀬川 貴洋



変形性足関節症は、足首の軟骨がすり減ることで痛みや腫れが生じ、歩行に支障をきたす病気です。進行すると、日常生活の大きな妨げとなることがあります。

保存的治療(まずは手術以外から)

初期～中等度の症状では、薬やリハビリ、装具などで関節への負担を軽減し、痛みを抑えることが可能です。多くの方はこの段階で症状をコントロールできます。

手術的治療(症状が強い場合に検討)

保存療法で十分な改善が得られない場合には、手術を検討します。

主な手術方法

•骨切り術

骨の角度を整えて関節の負担を減らす方法です。関節を残せるのが特徴で、比較的若い方に適しています。

•関節固定術

足首を動かないように固定し、痛みを取り除きます。関節の動きは失われますが、しっかり歩けるようになります。当院では主に関節鏡視下に行っています。

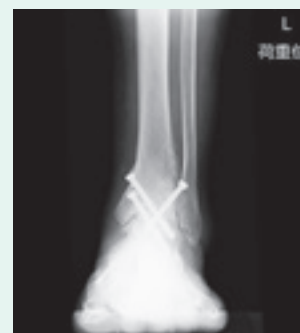
•人工関節置換術

関節を人工関節に置き換える手術です。関節の動きを残せますが人工関節のゆるみや感染などに注意が必要です。

手術にはそれぞれ長所と短所があり、年齢や生活スタイルなどに合わせて術式を選択します。足首の痛みでお困りの方は、御相談ください。



骨切り術



関節固定術



人工関節置換術

創設40周年記念祝賀会

令和7年8月23日(土) 於:ホテルニューオータニ高岡 〈企画委員会〉

8月23日(土)、ホテルニューオータニ高岡にて創設40周年記念祝賀会を開催いたしました。当日は弘前大学OB医師14名をはじめ、多くのご来賓の皆様にご出席いただきました。お孫さんから川岸理事長と理事長夫人への心温まるスピーチと花束贈呈が行われ、会場は感動に包まれました。続いて、職員10名による「こきりこ節」の披露では、男性の切れのあるささらさばきと女性の優雅な舞が見事に調和し、来場者を魅了しました。さらに、整志会を代表するバンド「リバーサイド」が登場し、演奏に合わせて歌や踊りで大いに盛り上がりました。40周年にふさわしい華やかで盛大な祝賀会となり、参加者一同にとって忘れがたいひとときとなりました。この感動と活力を胸に、今後もさらなる飛躍を目指してまいります。



川岸理事長



澤田院長



出町譲 高岡市長



弘前大学OBの先生方 懐かしい～！



白崎文朗高岡市医師会長



お孫さんたちによる花束贈呈



川岸理事長と理事長夫人

令和7年8月23日(土) 於:ホテルニューオータニ高岡

創立40周年 記念講演

演題:「患者さんから学ぶ 治療のターニングポイントとなった症例」

弘前大学 医学部長 整形外科科学講座 教授 石橋 恭之 先生

講演では、印象に残った症例を数例紹介されました。

ある症例においては、当時17歳の患者さんの症例を担当したが、最後まで治療する前に退院されてしまった。20年後にその患者さんからメールが届き、診察することとなった。個々の病態に応じた治療が必要であり、患者さんから信頼されることは大切な事であると話されました。

また、ある症例については、73歳のマスタースキー大会に出る方の症例で、血管再建術を朝まで手術をした経験をされた。その時代は、血反吐を吐いても頑張る時代でありました。

最後に紹介された症例では、科学的に根拠に基づいて医療を実践し、医師の責任のもと、判断を下すことが重要だと述べられました。

様々な症例を通して、患者さんから学び、治療のターニングポイントとなった症例がいくつもあったことを述べられ、経験談を通して、患者さんに対する診断の重要性を理解することができました。



当院職員による「こきりこ節」



チーム整志会 気持ちをひとつに!



澤田院長 走っていく〜♪

2025年 外来満足度調査結果について

患者さんの意見や要望を把握し、医療サービスの向上など今後の病院づくりに役立てるため、外来受診された患者さんにご協力いただき、満足度のアンケート調査を実施しましたのでご報告いたします。

【アンケート実施概要】

実施期間：2025.7.1～2025.8.9

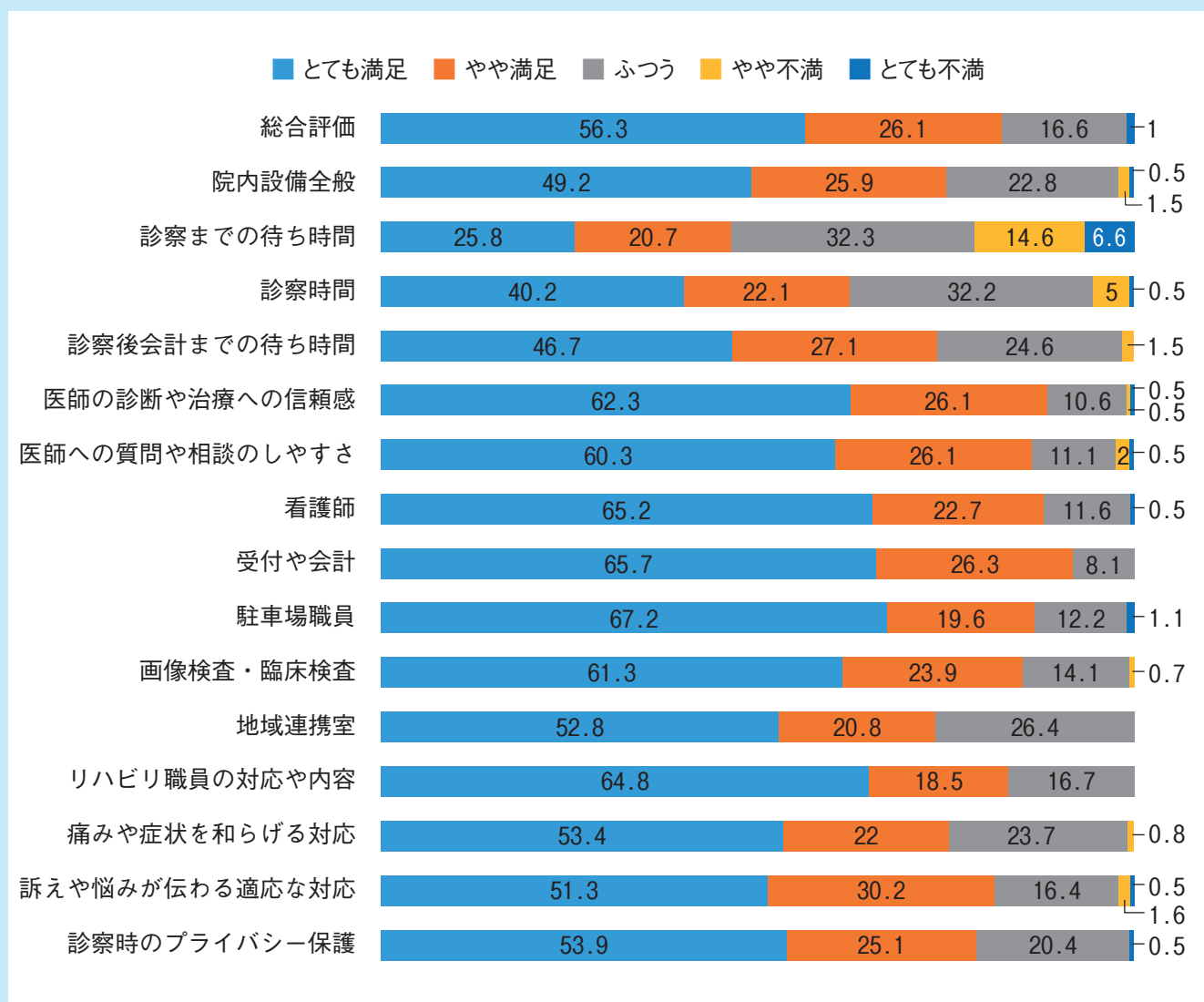
調査対象：調査実施期間に来院した外来患者

調査概要：診療・接遇・院内設備・待ち時間などに関する16項目について

5段階評価（＊）による無記名アンケートを実施

（＊とても満足・やや満足・ふつう・やや不満・とても不満）

回収件数：199件



アンケート結果をふまえて、今回高い評価をいただいた項目については、引き続きご満足いただけるよう努力してまいります。また、改善必要な項目につきましては、頂きましたご意見をもとに改善策を検討し、より良い病院運営に役立ててまいります。

最後に、アンケートにご協力いただきました患者の皆様に心から感謝申し上げます。

医師からの ワンポイント 講座

お酒を飲むと 麻酔が効きにくい？

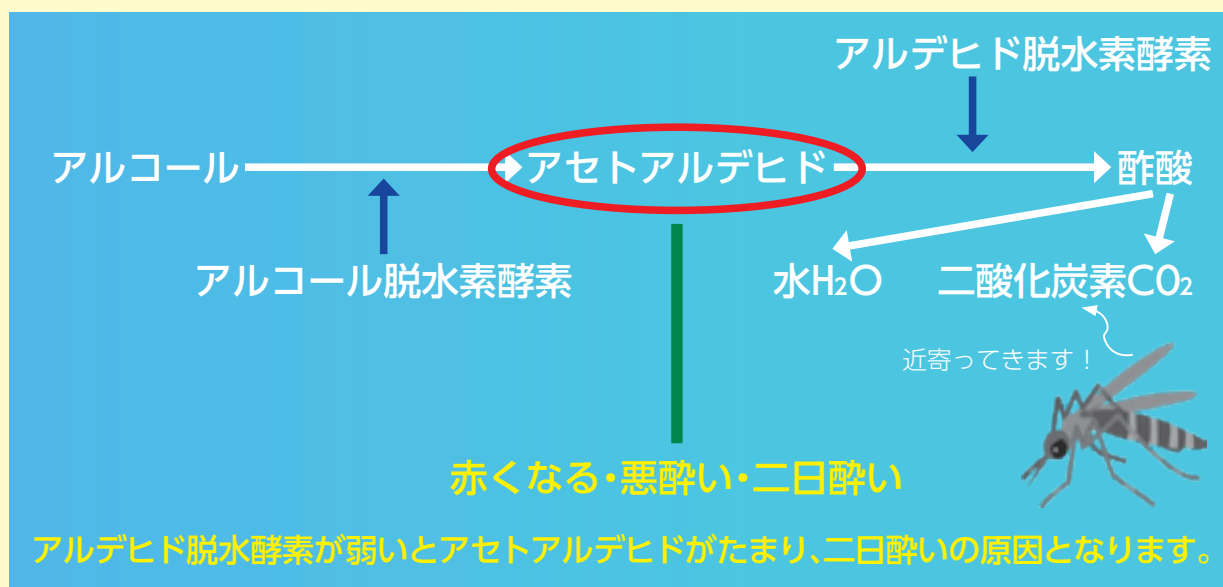


麻酔科・痛み緩和診療部長 神谷 和男

～大量飲酒後の麻酔～

当院ではあり得ませんが、大量飲酒後に緊急手術を行うことがあります。アルコール自体に麻酔作用があるため、麻酔がより効きやすい状態なので麻酔薬の減量が必要です。しかし、おつまみが最も問題かもしれません。吐いて肺の中へ、という事態に！すなわち誤嚥性肺炎が生じます。また、アルコールの利尿作用で脱水、低血糖などの管理も必要です。

～肝臓で起こっていること、二日酔いの原因～



～いつもいっぱい飲む、〇〇先生のような場合～

肝臓で“アルコール”という異物を分解する能力が優れている場合が多く、アルコールだけでなく麻酔薬の分解も早くなります。ということは、早く効き目がなくなる＝麻酔が効きづらい？かもしれません。しかし、麻酔薬が全て肝臓で分解されるわけではありません。特に吸入麻酔薬（セボフルラン）は関係ありません。しかし、プロポフォールは肝臓で代謝されるので効きづらいかもしれません。

ワンポイント
お酒でも何でも、ほどほどが一番

手術用顕微鏡の増設

2025年6月に手術用顕微鏡システム ZCE KINEVO 900RF（カールツァイス）を増設しました。

脊椎手術に欠かせない手術用顕微鏡は、開院当初から用いられていましたが、1992年8月より、高性能のカールツァイス手術用顕微鏡が導入されました。

2011年12月には、新しいカールツァイス手術用顕微鏡に更新されました。今回導入された機種はより高性能となり、少ない操作で正確で安定した視野を確保することができます。

また、4K3Dカメラを内蔵し、微細な組織まで抽出可能な4K高解像度画像モニタを備えています。これにより、2つの手術室で同等に顕微鏡手術ができるようになり、効率的な手術室の運用が可能となりました。



社会に学ぶ「14歳の挑戦」

令和7年7月7日(月)～11日(金)

7月7日(月)～7月11日(金)の5日間、「14歳の挑戦」で高陵中学校の2年生4名が当院で職場体験をしました。看護師、放射線技師、理学・作業療法士、薬剤師などの職種、また病院に行ってもあまり関わることのない手術室、地域医療福祉連携室、診療情報管理室なども見学しました。一つの病院の中で患者さんを中心に多職種が連携しながら業務を実践している様子を目の当たりにする事で、医療に興味が高まったという言葉も聞かれました。今回の体験からたくさんの事に気づき、将来の夢を考える助けになれば幸いです。



消防訓練

令和7年8月1日(金) 防災管理委員会

令和7年度の消防訓練を実施しました。消防訓練は年2回実施することになっており、今回の消防訓練は1回目で消防署からの出向がありました。状況は夜間を想定し、少ない人数で対応することの大変さを実感したと思います。終了時の総評では、消防署職員からの評価も良好でした。また、今回の訓練から各部屋に「OK マーク」を設置し、患者様の避難確認に生かすことができました。実際に火災等が起きた際に、その場で状況を判断し、役割を割り振り、

慌てることなく、迅速な対応ができるように、これからも訓練に努めていきたいと思います。



七夕飾り ～願いが叶いますように～

今年も旧暦に沿った8月7日に合わせ7月31日～8月7日の間、玄関やデイルームなどに、外来や入院中の患者さんの願いが込められた短冊を結んだ七夕飾りを飾りました。この時期になると「高岡市はなぜ8月に七夕飾りをするのですか」と聞かれ少し調べてみました。

開町400年を超える城下町で商業都市としても栄えた高岡市では、「五穀豊穡」を祈願する宮中行事である七夕が、古くから「商売繁盛」「子孫繁栄」を願う町民文化として取り入れられてきたそうです。行事には江戸時代、明治、大正にかけて家庭や町内で行われていたところ、昭和40年代後半にイベントになり、50年代に現在の歩行者天国などを伴う「高岡七夕まつり」の姿になったという背景がありました。そしてその開催時期は町内で飾っているときは、暦に合わせて設置していましたが、イベントを伴う現在の祭り形態になったとき、旧暦にあわせて8月開催になりました。7月開催では、梅雨時期に相当していることで天候不順が多いこと、また8月は猛暑で外出を控える時期なので、夜間にイベントを開催して集客を図るためだそうです。

さて今年の短冊では猛暑の影響もあってか「夏の猛暑が少しでも柔らぎますように」や、「どうか健康で幸せに過ごせますように」「早く退院したい」との願いが多くありました。

どうか皆さまの願いが叶いますように。



第45回高岡万葉まつり「第36回万葉集全20巻朗唱の会」



高岡市は日本最古の歌集「万葉集」の代表的歌人である大伴家持が越中国守として5年間に在り、数多くの秀歌を残した万葉ゆかりの地です。今年も高岡万葉まつり「万葉集全20巻朗唱の会」では、3日間かけて万葉集全4,516首をリレー形式で歌い継ぎます。

当院からは、神谷和男麻酔科・痛み緩和診療部長、長沖隼英整形外科医師、篠島医師事務作業補助者、神谷医療事務4名が当時の衣装を身に着け朗唱し、動画で参加しました。

【朗唱歌】一五七七番～一五八〇番

*動画は高岡ケーブルネットワーク9チャンネルで10月3日(金)～5日(日)に放映、また高岡万葉まつりのYouTubeチャンネルは10月3日(金)から公開されます。



健康講座開催のお知らせ

富山新聞文化センター健康講座

「整志会いきいき健康セミナー」

人生100年時代の健康診断 ～まずは知ることから始めるヘルスケア～

講演会、運動指導教室、健康チェック（血圧、骨密度、血管年齢）、ロコモ度チェック（骨歩行テスト、バランステスト）、個別相談

日時：10月4日(土) 12:30～16:00

会場：富山新聞高岡会館（高岡市広小路1-15）

講演会：「まだ間に合う、知って治せる骨の病気」 澤田利匡院長

「理学療法士から学ぶ腰痛の真実」 中村秀恒リハビリテーション科科长

運動指導教室：「楽しく続けることができる魔法の健康体操」

【参加申込先】富山新聞文化センター TEL 0766-26-7000（平日・土曜 9:30～18:30）

学術活動

2025年4月～8月

¹ 整形外科 ² 麻酔科

◆日本麻酔科学会 第72回学術集会

2025年6月5日～7日 神戸ポートピアホテル・神戸国際展示場・神戸国際会議場

「人工股関節置換術後アセトアミノフェン定時2回静注が術後疼痛と術後合併症に及ぼす影響」

○神谷和男²、畠山登²、坂巻緑²、佐藤根敏彦²

◆日本ペインクリニック学会 第59回学術集会

2025年7月10日～12日 TAKANAWA GATEWAY Convention Center

「未成年線維筋痛症の2症例」

○神谷和男²、畠山登²

◆大阪TKAセミナー

2025年8月9日 新大阪第2 NKビル4階

「Modified gap 法用いたCR-TKAについて」

○金粕浩一¹

「私のTKA機種変遷とMCインサートについて」

○金粕浩一¹

勤続20年表彰

看護主任 松井 愛

勤続20年を迎えることができました。16年前に手術室に配属になり初めての部署でなにも知らない私を一から指導し支えてくれた先輩方には感謝しかありません。手術室での日々は常に緊張感と責任の連続でしたが、その中で多くの学びと成長を得ることができました。医療は日々進歩しており、学会などを通じてその最先端に触れる機会もありました。その度に自分自身も学びを深め、変化に対応する大切さを実感しています。職員旅行での楽しい思い出なども含め、あっという間の20年だったように感じます。これからも力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

20年



後列左から 河口リハビリテーション科主任 横田画像技術科主任
前列左から 川岸理事長 松井看護主任

勤続10年表彰

麻酔科・痛み緩和診療部長 神谷 和男

創立30周年の年に入職し、10年が過ぎました。この10年間に電子カルテ導入と更新の責、2度の病院機能評価委員長を任じられ、皆さんのおかげで無事乗り越えることができました。本当にありがとうございました。

この10年間を世界的に見ますと新型コロナウイルス蔓延による行動規制があり、診療体制にも影響を及ぼしました。そして、以前ほどではありませんが、現在も継続しています。

私の通勤は自家用車からあいの風鉄道と変わり、趣味の読書時間が増え、2倍近くの読書量となっています。また、還暦を迎えることができ、さてあと何年働くことができるだろうかと思っていますが、もう10年は頑張りたいと思っています。皆さんよろしくお願いいたします。

10年



後列左から 松原看護主任 中田看護師
前列左から 神谷 和男麻酔科・痛み緩和診療部長 川岸理事長 川田診療情報管理士



地域における「かかりつけ医」から整形外科専門病院として、

■ 患者さんの権利

1. プライバシーと尊厳が守られ、差別なく公平な医療を受けることができます。
2. 十分な説明と情報提供を受けたうえで、治療方法などを自らの意志で決めることができます。

～個人情報保護法について～

当院では、個人情報保護管理委員会を設置し、患者さんの個人情報保護に全力で取り組んでいます。ご意見、ご質問は総合受付へお気軽にご相談下さい。

■ 外来診療担当医師のお知らせ

※2025年10月1日より、診療時間に変更となります。

月～木/午前8時～12時 午後2時～5時30分、金～土/午前8時～12時

2025年10月1日より

		月	火	水	木	金	土
午前	整形外科	8:00～12:00 川岸 (脊椎・整形一般)	8:00～12:00 澤田 (脊椎・整形一般)	8:00～12:00 田中 (脊椎・整形一般)	8:00～12:00 川岸 (脊椎・整形一般)	8:00～12:00 川岸 (脊椎・整形一般)	8:00～12:00 川岸・瀬川 第1 澤田 第2・5
		澤田 (脊椎・整形一般)	瀬川 (関節・整形一般)	金粕 (膝人工関節専門・整形一般)	中原 9:00～12:00 (手外科・整形一般)	長沖 (整形一般)	田中 第3 金粕 第4
	関節外科					第1・3 金曜日 9:30～12:00 瀬川(予約制)	
	側弯外来						第2・4 土曜日 9:00～11:00 関(予約制)
	痛み緩和 診療外来					第2・4・5 金曜日 9:00～11:40 神谷(予約制)	
午後	整形外科	2:00～5:30 田中(脊椎・整形一般) 中野(予約制あり) (脊椎・整形一般)	2:00～5:30 澤田 (脊椎・整形一般)	2:00～5:30 金粕 (膝人工関節専門・整形一般)	2:00～5:30 瀬川 (関節・整形一般)	休診 午後の診療の受付は午前より行っています。 午前(月～木)の診療は、手術により12時以降は他の医師の診察となる場合がありますのでご了承ください。 担当医師が学会等で不在や診療時間が急に変わる場合がございますので、事前にお問い合わせください。 ●電話によるお問い合わせ 月～木 9時～17時 金・土 9時～12時	
	股関節外来			2:00～5:00 高橋(予約制あり)			
	慢性の 痛み外来		2:00～5:30 畠山(予約制)				
	痛み緩和 診療外来			第1・2・4・5 水曜日 3:00～5:00 神谷(予約制)	2:00～5:20 神谷(予約制)		
	発熱外来	1:00～2:00 川岸利臣(予約制)					

病院周辺図



◆あいの風とやま鉄道で高岡駅下車

古城公園口(北口)より約700m 徒歩約8分

◆北陸新幹線で新高岡駅下車

新高岡駅より約3km タクシーで約10分

※新高岡駅～高岡駅間は、
城端線で約5分、バスで約15分

〒933-0039 富山県高岡市大手町 8-31

TEL (0766) 22-2468

FAX (0766) 26-7948

編集後記

猛暑がやっと過ぎ去り、吹き抜ける秋風が心地よい季節となりました。外出もしやすくなりスポーツの秋の到来です。存分に秋を楽しみましょう。 ㊟

ホームページに
アクセスできます

